


知的資産経営フォーラム2010

(知的資産経営報告書)

～“事業価値を高める経営レポート”作成のポイント～

知的資産経営に取り組む意欲のある中小企業経営者、商工団体の経営指導員、中小企業を支援する専門家・コンサルタントなどの中小企業支援者、金融機関担当者等を対象として、知的資産経営報告書の作成、そのより実践的な活用の浸透・拡大を図ることを目指して、知的資産経営の考えから、中小企業が知的資産経営報告書を作成するにあたっての具体的なポイント、また経営指導員や中小企業支援者が支援・指導を行う際の留意点等を解説します。また知的資産経営に関する世界的な情勢情報を加えて、今後の我が国の中小企業経営を考える上で重要となるイノベーションをとりあげ、知的資産経営との関係をひもとき、これからの中小企業のあり方を考えます。

- 日時** 2010年11月26日(金) 13:00～16:45(12:30受付開始)
- 会場** 新宿住友ホール(東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル地下1階)
- 主催** 独立行政法人中小企業基盤整備機構  中小企業基盤整備機構
- 後援** 経済産業省、中小企業庁、日本商工会議所、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会、(財)知的資産活用センター、日本行政書士会連合会、日本弁理士会
- 対象** 中小企業の経営者、商工団体の経営指導員、中小企業支援者(専門家)、金融機関担当者等
- 定員** 200人(事前申込制、先着順)
- 参加費** 無料
- 申込方法** 下記の専用サイトからお申し込みください。

<http://www.business-i.jp/chitekishisan/>

FAXでのお申し込み → 裏面の申込用紙にご記入の上、知的資産経営フォーラム運営事務局 (フジサンケイ ビジネスアイ 営業・事業本部) Fax.03-3241-4999 までお送りください。

プログラム	13:00	挨拶
	13:05	基調講演 イノベーションと知的資産経営 ～日本を変える中小企業とは～ 渡部俊也氏 東京大学 先端科学技術研究センター兼工学系研究科技術経営戦略学専攻 教授 ※東京大学総括プロジェクト機構知的資産経営総括寄付講座 担当教授
	13:55	実務演習 (知的資産経営報告書) “事業価値を高める経営レポート”作成のポイント! ～中小企業の底力を魅せる!!～ ■事例解説 中島弘堂氏 姫路ハウスサービス(株) 代表取締役 森下 勉氏 中小企業診断士 ツトム経営研究所 代表取締役 ■進行 松本誠一氏 帝国データバンク 産業調査部 チーフリーダー
	15:25	パネルディスカッション 今こそ、中小企業の知的資産経営の時代! ～活かせる知的資産経営報告書の秘訣とは～ ■パネラー 北野 香氏 本覚寺診療所 事務長 藤後秀喜氏 但陽信用金庫 常務理事 松本誠一氏 帝国データバンク 産業調査部 チーフリーダー 石原徹弥氏 経済産業省 経済産業政策局 知的財産政策室 課長補佐 ■モデレーター 古賀智敏氏 同志社大学商学部 特別客員教授 ※神戸大学名誉教授、知的資産経営研究会代表世話人
	16:55	閉会

お問い合わせ先: 知的資産経営フォーラム運営事務局

フジサンケイ ビジネスアイ 営業・事業本部 〒100-8125 東京都千代田区大手町 1-7-2 Tel.03-3273-6177 Fax.03-3241-4999

知的資産経営フォーラム2010

日時：平成22年11月26日（金）13：00～

場所：東京新宿住友ホール（新宿住友ビル地下1階）

お取引先と当金庫役員が参加しました。

当金庫は、平成21年度から公益財団法人ひょうご産業活性化センターとの共同開催により、「知的資産経営セミナー」を開催しています。

今年度も、10月から来年1月にかけて計4回のセミナーを行い、財務諸表に表れない自社の目に見えない経営資源を「魅せる化」する方法や「知的資産経営報告書」作成の実習を通じて「知的資産経営」の理解と新たな企業経営への取り組みを支援しています。

当金庫のこのような取組みが、この度、独立行政法人中小企業基盤整備機構の主催による「知的資産経営フォーラム2010」【後援 経済産業省・中小企業庁・日本商工会議所等】で、事例発表やパネルディスカッションの形で紹介されました。

このフォーラムでは、当金庫セミナーのチーフ・アドバイザー森下勉氏【中小企業診断士、(有)ツトム経営研究所 代表者】や、同セミナーに参加され「知的資産経営報告書」作成を実体験されたお取引先の中島弘堂氏（姫路ハウスサービス(株) 代表者）、北野香氏（本覚寺診療所 事務長）などとともに、当金庫常務理事がパネラーとして参加しました。

会場では、聴講されている方々から、円高をはじめ厳しい経済情勢の中、企業のあるべき姿への追求、自社の未来ストーリーなど“なんとかしなくては！”という想いが伝わってきました。

当金庫は、従来から「よろず相談信用金庫」を標榜し、お客様に親身になってかわり、問題の共有と課題解決に取り組んできました。現下、低迷する地域経済や基盤の弱い中小企業にあって、自社の持つ無形の資産を見直し、知的資産を活かした経営に取り組んでいただくために、引き続き「知的資産経営セミナー」を開催してまいります。

以上

知的資産経営報告書「事業価値を高める経営レポート」

の作成について

■ フォーラムの趣旨

知的資産経営に取り組む意欲のある中小企業者、商工団体の経営指導員、中小企業を支援する専門家・コンサルタントなどの中小企業支援者、金融機関担当者等を対象として、知的資産経営報告書の作成、そのより実践的な活用の浸透・拡大を図ることを目指して、知的資産経営の考え方から、中小企業が知的資産経営報告書を作成するにあたっての具体的なポイント、また経営指導員や中小企業支援者が支援・指導を行う際の留意点等を解説します。また知的資産経営に関する世界的な情勢情報を加えて、今後の我が国の中小企業経営を考える上で重要となるイノベーションをとりあげ、知的資産経営との関係をひもとき、これからの中小企業のあり方を考えます。

- | | |
|-------|---|
| ■ 主 催 | 独立行政法人中小企業基盤整備機構 |
| ■ 後 援 | 経済産業省、中小企業庁、
日本商工会議所、全国商工会連合会、
全国中小企業団体中央会、
財団法人知的資産活用センター、
日本行政書士会連合会、日本弁理士会 |

「知的資産経営フォーラム2010」のサイトは[コチラ](#)

「強みを魅せる化」で競争力のある会社に「知的資産経営」のすすめ

主催 (公財) ひょうご産業活性化センター、但陽信用金庫

《知的資産経営専門セミナー》

● 知的資産経営とは？

「技術」「工夫」「人材」「協力先」など、『見えない資産』を「知的資産経営報告書」に整理し、ステークホルダーに『魅せる化』することで、今までと違った視点で企業を見てもらえることになります。

今までにない新しい経営手法ですが、下記のような効果が表れています。

- ◆ 従業員の経営への参画意識が高まり、**売上げ・利益に変化**が表れてきた！
- ◆ 技術力をアピールできたので、**新規顧客が獲得**できた！
- ◆ 取引金融機関に**自社の強みを理解**してもらえた！

- 日時 平成22年10月8日(金) 14:00~16:15 (途中休憩あり)
- 場所 但陽信用金庫本店7階ホール 住所: 加古川市加古川町溝之口539
- 定員 先着60名
- 講師 知的資産経営 青木 宏人氏(戦略ブレイン代表、中小企業診断士)

【講師プロフィール】 青木宏人(あおき ひろと)

平成20年豊丸産業(株)退社後、同年4月に戦略ブレイン独立開業。経営コンサルタントとして知的資産経営の経営手法を活用し戦略的な観点から企業支援を行う。徹底した現場主義と従業員を巻き込んだ支援を得意とする。

主なコンサルティング実績: 知的資産経営報告書作成支援企業26社



- ◆ 昨年度セミナーを受講され、「知的資産経営報告書」の作成に取り組まれている事業所様の声を聞かせていただきます。

《知的資産経営実践セミナー(3回シリーズ)》

- 3回連続で、あなたの会社の「知的資産」を深く知っていただきます。
- ワーク(実習)しながら専門家スタッフの指導で、「知的資産経営報告書(サマリー版)」の作成をしていただきます。

■ 開催スケジュール

開催内容	開催日時	
第1回テーマ: 自社をたな卸しする。 自社の強みやその連鎖について深堀りします。	平成22年11月12日	14:00~17:00
	(会場) 但陽信用金庫7Fホール	
第2回テーマ: 自社の未来ストーリーをつくる。 自社の将来像と課題(知的負債: 解決すべき問題点)について深めます。	平成22年12月10日	14:00~17:00
	(会場) 但陽信用金庫7Fホール	
第3回テーマ: 自社を「見える化、魅せる化」する。 自社の経営目標に向けた経営指標・管理指標や、自社のセールスポイントの伝え方を学びます。	平成23年1月14日	14:00~17:00
	(会場) 但陽信用金庫7Fホール	

- 定員 20社(先着順) ■ 受講料 無料
- 受講対象 中小企業経営者・経営幹部および事業責任者等で、3回連続受講が可能な方
- 平成23年2月に知的資産経営報告書(サマリー版)発表会も予定しております。

お申し込み 裏面の申込書に必要事項を記入の上、FAXで送信してください。

問い合わせ先 但陽信用金庫 融資推進部 TEL 079-422-7721

(公財) ひょうご産業活性化センター TEL 078-291-8521